

阿寒観光汽船の安全対策・安全運航の取組

◆ 安全対策・安全運航の取組み

① 運航前の点検や試運転の実施

毎朝実施する試運転時に船体の損傷の有無や、各機器、計器類の正常な作動など、点検簿の項目全てについて複数人で確認するほか、再度、出航前毎に点検簿項目の一部について再点検を実施



② 運航の慎重な判断

最新の気象情報の収集、乗り場や観光船に設置している風向風速計の情報を踏まえて、安全管理規程で定める基準より慎重な運航を実施

【出航中止基準】

- ・速力22ノット未満の船舶
風速15m/s以上、波高1m以上、視界300m以下
 - ・速力22ノットを超える船舶
風速15m/s以上、波高1m以上、視界500m以下
 - ・船外機（磯船等）
風速8m/s以上、波高0.8m以上、視界300m以下
- ※上記いずれかに該当する場合は出航を中止



③ 他船との連絡体制強化

全ての運航船に無線機を設置し、適宜情報を共有。
また、地元の漁船との連絡体制を確保



④ 安全に係る設備

(1) 救命設備（最大搭載人員395名の観光船の場合）

- ・救命胴衣 50着（大人用）
- ・救命浮輪 5個
- ・救命浮器 22名用×22個 484名分

(2) 陸上との通信設備

業務用無線、各携帯電話



■ PR事項

お客様に安心して楽しんでいただけるよう独自の非常訓練（非常操練）を年1回実施し安全・安心に努めています。

■ 研修会

開催日：令和4年6月7日

開催場所：ニュー阿寒ホテル 3階会議室

研修内容：①「安全管理規程について」及び
「旅客船の安全運航について」の講義
②DVDの上映『旅客船の安全と避難誘導』

対象エリア：阿寒地区

研修会参加会員：阿寒観光汽船(株)



研修を受ける阿寒観光汽船(株)の船員等



救命胴衣の着用方法を説明する船員